

	タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数 : 57 / 聖句等の総数 33250 <マリア>69個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙 : マリア]
S	マタイによる福音書	1:16 ヤコブはマリアの夫ヨセフをもうけた。このマリアからメシアと呼ばれるイエスがお生まれになった。	
S	マタイによる福音書	1:18 イエス・キリストの誕生の次第は次のようにあった。母マリアはヨセフと婚約していたが、二人が一緒にになる前に、聖霊によって身ごもっていることが明らかになった。	
S	マタイによる福音書	1:19 夫ヨセフは正しい人であったので、マリアのことを表ざたにするのを望まず、ひそかに縁を切ろうと決心した。	
S	マタイによる福音書	1:20 このように考えていると、主の天使が夢に現れて言った。「ダビデの子ヨセフ、恐れず妻マリアを迎え入れなさい。マリアの胎の子は聖霊によって宿ったのである。」	
S	マタイによる福音書	1:21 マリアは男の子を産む。その子をイエスと名付けなさい。この子は自分の民を罪から救うからである。」	
S	マタイによる福音書	1:25 男の子が生まれるまでマリアと関係することはなかった。そして、その子をイエスと名付けた。	
S	マタイによる福音書	2:11 家に入ってみると、幼子は母マリアと共におられた。彼らはひれ伏して幼子を拝み、宝の箱を開けて、黄金、乳香、没薬を贈り物として献げた。	
S	マタイによる福音書	13:55 この人は大工の息子ではないか。母親はマリアといい、兄弟はヤコブ、ヨセフ、シモン、ユダではないか。	
S	マタイによる福音書	27:56 その中には、マグダラのマリア、ヤコブとヨセフの母マリア、ゼベダイの子らの母がいた。	
S	マタイによる福音書	27:61 マグダラのマリアともう一人のマリアとはそこに残り、墓の方を向いて座っていた。	
S	マタイによる福音書	28:1 さて、安息日が終わって、週の初めの日の明け方に、マグダラのマリアともう一人のマリアが、墓を見に行った。	
S	マルコによる福音書	6:3 この人は、大工ではないか。マリアの息子で、ヤコブ、ヨセ、ユダ、シモンの兄弟ではないか。姉妹たちは、ここで我々と一緒に住んでいるではないか。」このように、人々はイエスにつまずいた。	
S	マルコによる福音書	15:40 また、婦人たちも遠くから見守っていた。その中には、マグダラのマリア、小ヤコブとヨセの母マリア、そしてサロメがいた。	
S	マルコによる福音書	15:47 マグダラのマリアとヨセの母マリアとは、イエスの遺体を納めた場所を見つめていた。	
S	マルコによる福音書	16:1 安息日が終わると、マグダラのマリア、ヤコブの母マリア、サロメは、イエスに油を塗りに行くために香料を買った。	
S	マルコによる福音書	16:9 [イエスは週の初めの日の朝早く、復活して、まずマグダラのマリアに御自身を現された。このマリアは、以前イエスに七つの悪霊を追い出していただいた婦人である。	
S	マルコによる福音書	16:10 マリアは、イエスと一緒にいた人々が泣き悲しんでいるところへ行って、このことを知らせた。	
S	マルコによる福音書	16:11 しかし彼らは、イエスが生きておられること、そしてマリアがそのイエスを見たことを聞いても、信じなかつた。	
S	ルカによる福音書	1:27 ダビデ家のヨセフという人のいいなづけであるおとめのところに遣わされたのである。そのおとめの名はマリアといった。	
S	ルカによる福音書	1:29 マリアはこの言葉に戸惑い、いったいこの挨拶は何のことかと考え込んだ。	
S	ルカによる福音書	1:30 すると、天使は言った。「マリア、恐れることはない。あなたは神から恵みをいただいた。	

	タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数 : 57 / 聖句等の総数 33250 <マリア>69個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙 : マリア]
S	ルカによる福音書	1:34 マリアは天使に言った。「どうして、そのようなことがありえましょうか。わたしは男の人を知りませんのに。」	
S	ルカによる福音書	1:38 マリアは言った。「わたしは主のはしためです。お言葉どおり、この身に成りますように。」そこで、天使は去って行った。	
S	ルカによる福音書	1:39 そのころ、マリアは出かけて、急いで山里に向かい、ユダの町に行った。	
S	ルカによる福音書	1:41 マリアの挨拶をエリサベトが聞いたとき、その胎内の子がおどった。エリサベトは聖霊に満たされて、	
S	ルカによる福音書	1:46 そこで、マリアは言った。	
S	ルカによる福音書	1:56 マリアは、三か月ほどエリサベトのところに滞在してから、自分の家に帰った。	
S	ルカによる福音書	2:5 身ごもっていた、いいなずけのマリアと一緒に登録するためである。	
S	ルカによる福音書	2:6 ところが、彼らがベツレヘムにいるうちに、マリアは月が満ちて、	
S	ルカによる福音書	2:16 そして急いで行って、マリアとヨセフ、また飼い葉桶に寝かせてある乳飲み子を探し当てた。	
S	ルカによる福音書	2:19 しかし、マリアはこれらの出来事をすべて心に納めて、思い巡らしていた。	
S	ルカによる福音書	2:34 シメオンは彼らを祝福し、母親のマリアに言った。「御覧なさい。この子は、イスラエルの多くの人を倒したり立ち上がらせたりするためにと定められ、また、反対を受けるしとして定められています。」	
S	ルカによる福音書	8:2 悪霊を追い出して病気をいやしていただいた何人かの婦人たち、すなわち、七つの悪霊を追い出していただいたマグダラの女と呼ばれるマリア、	
S	ルカによる福音書	10:39 彼女にはマリアという姉妹がいた。マリアは主の足もとに座って、その話に聞き入っていた。	
S	ルカによる福音書	10:42 しかし、必要なことはただ一つだけである。マリアは良い方を選んだ。それを取り上げてはならない。」	
S	ルカによる福音書	24:10 それは、マグダラのマリア、ヨハナ、ヤコブの母マリア、そして一緒にいた他の婦人たちであった。婦人たちはこれらのことを使徒たちに話したが、	
S	ヨハネによる福音書	11:1 ある病人がいた。マリアとその姉妹マルタの村、ベタニアの出身で、ラザロといった。	
S	ヨハネによる福音書	11:2 このマリアは主に香油を塗り、髪の毛で主の足をぬぐった女である。その兄弟ラザロが病気であった。	
S	ヨハネによる福音書	11:19 マルタとマリアのところには、多くのユダヤ人が、兄弟ラザロのことで慰めに来ていた。	
S	ヨハネによる福音書	11:20 マルタは、イエスが来られたと聞いて、迎えに行つたが、マリアは家の中に座つていた。	
S	ヨハネによる福音書	11:28 マルタは、こう言ってから、家に帰つて姉妹のマリアを呼び、「先生がいらして、あなたをお呼びです」と耳打ちした。	
S	ヨハネによる福音書	11:29 マリアはこれを聞くと、すぐに立ち上がり、イエスのもとに行つた。	

タイトル(書名)		章:節 聖句 [検索対象総数 : 57 / 聖句等の総数 33250 <マリア>69個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙 : マリア]
S	ヨハネによる福音書	11:31 家の中でマリアと一緒にいて、慰めていたユダヤ人たちは、彼女が急に立ち上がって出て行くのを見て、墓に泣きに行くのだろうと思い、後を追った。	
S	ヨハネによる福音書	11:32 マリアはイエスのおられる所に来て、イエスを見るなり足もとにひれ伏し、「主よ、もしこにいてくださいましたら、わたしの兄弟は死ななかつたでしょう」と言った。	
S	ヨハネによる福音書	11:45 マリアのところに来て、イエスのなさつたことを目撃したユダヤ人の多くは、イエスを信じた。	
S	ヨハネによる福音書	12:3 そのとき、マリアが純粋で非常に高価なナルドの香油を一リトラ持つて来て、イエスの足に塗り、自分の髪でその足をぬぐつた。家は香油の香りでいっぱいになつた。	
S	ヨハネによる福音書	19:25 イエスの十字架のそばには、その母と母の姉妹、クロパの妻マリアとマグダラのマリアとが立っていた。	
S	ヨハネによる福音書	20:1 週の初めの日、朝早く、まだ暗いうちに、マグダラのマリアは墓に行った。そして、墓から石が取りのけてあるのを見た。	
S	ヨハネによる福音書	20:11 マリアは墓の外に立って泣いていた。泣きながら身をかがめて墓の中を見ると、	
S	ヨハネによる福音書	20:13 天使たちが、「婦人よ、なぜ泣いているのか」と言うと、マリアは言った。「わたしの主が取り去られました。どこに置かれているのか、わたしには分かりません。」	
S	ヨハネによる福音書	20:15 イエスは言われた。「婦人よ、なぜ泣いているのか。だれを捜しているのか。」マリアは、園丁だと思って言った。「あなたがあの方を運び去つたのでしたら、どこに置いたのか教えてください。わたしが、あの方を引き取ります。」	
S	ヨハネによる福音書	20:16 イエスが、「マリア」と言われると、彼女は振り向いて、ヘブライ語で、「ラボニ」と言った。「先生」という意味である。	
S	ヨハネによる福音書	20:18 マグダラのマリアは弟子たちのところへ行って、「わたしは主を見ました」と告げ、また、主から言わされたことを伝えた。	
S	使徒言行録	1:14 彼らは皆、婦人たちやイエスの母マリア、またイエスの兄弟たちと心を合わせて熱心に祈っていた。	
S	使徒言行録	8:1 その日、エルサレムの教会に対して大迫害が起り、使徒たちのほかは皆、ユダヤとサマリアの地方に散って行つた。	
S	使徒言行録	12:12 こう分かるとペトロは、マルコと呼ばれていたヨハネの母マリアの家に行った。そこには、大勢の人が集まって祈つていた。	
S	ローマの信徒への手紙	16:6 あなたがたのために非常に苦労したマリアによろしく。	